

第1章 取手市における移動円滑化に関する現況

1 位置及び地勢

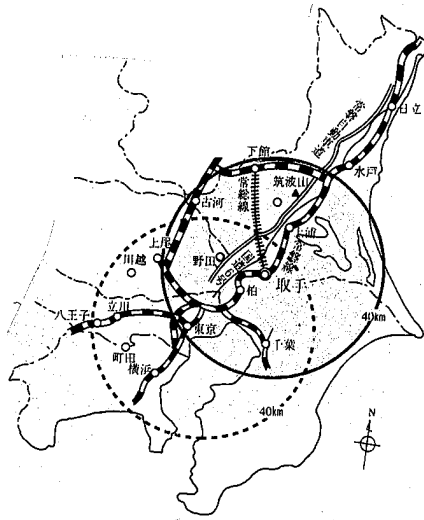
本市は、茨城県の南端に位置し、利根川とその支流である小貝川の二つの河川に囲まれ、水と緑に恵まれた地域である。

首都圏近郊整備地帯に指定され、都心へ約 40 km、時間にして約 40 分という位置にある。市域は、総面積 37.09 km²、東西約 12 km、南北約 9 km で利根川に沿って東西に長い地形となっている。東は小貝川を隔て竜ヶ崎市と利根町の一部に接し、西は守谷市、南は利根川を境として千葉県我孫子市と柏市に接し、北は藤代町と小貝川を挟んで伊奈町に接している。

茨城県の南部の玄関口としてばかりでなく、東京、成田、つくばを結ぶ三角地のほぼ中央に位置していることから交通の要となっており、首都圏の都市の中でも、交通の利便性と自然環境に恵まれた都市環境をもっている。

地形的に西部は、複雑に入り込んだ谷津田と標高 22m～23mの台地からなり、俗にこの台地は北相馬台地と呼ばれ、守谷市へ続いている。東部は、藤代町に向って広がる水田地帯と利根川に沿うように細長い独立した台地からなり、小貝川を挟んで利根町と接している。

■取手市の位置



2 総人口

本市の総人口は、東京のベッドタウンとして郊外の住宅化が進み年々増加していたが、平成 2 年以降、人口の伸びは鈍化し、平成 7 年以降は若干減少している。

「市町村の将来人口 財団法人日本統計協会（平成 14 年 3 月）」によると、平成 22 年の総人口は約 77,000 人になると予想している。

■総人口の推移

		昭和 55 年	昭和 60 年	平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年
取手市	人口（人）	71,247	78,608	81,665	84,477	82,527
	伸び率（%）	34.9	10.3	3.9	3.4	-2.3
茨城県	人口（千人）	2,558,007	2,725,005	2,845,382	2,955,530	2,985,424
	伸び率（%）	9.2	6.5	4.4	3.9	1.0
全国	人口（千人）	116,989	121,008	123,285	125,570	126,926
	伸び率（%）	4.5	3.4	1.9	1.9	1.1

資料：国勢調査報告

3 高齢者、身体障害者を取りまく状況

(1) 高齢者の状況

市の老年人口は、平成15年1月1日現在12,247人で、総人口に占める割合は15.1%であり、全国平均、茨城県平均を下回っているが、総人口に占める割合は増加の傾向にある。

「市町村の将来人口 財団法人日本統計協会（平成14年3月）」によると、平成22年の65歳以上の高齢者は18,900人で、高齢化率が24.6%になると予想している。

■高齢者の状況

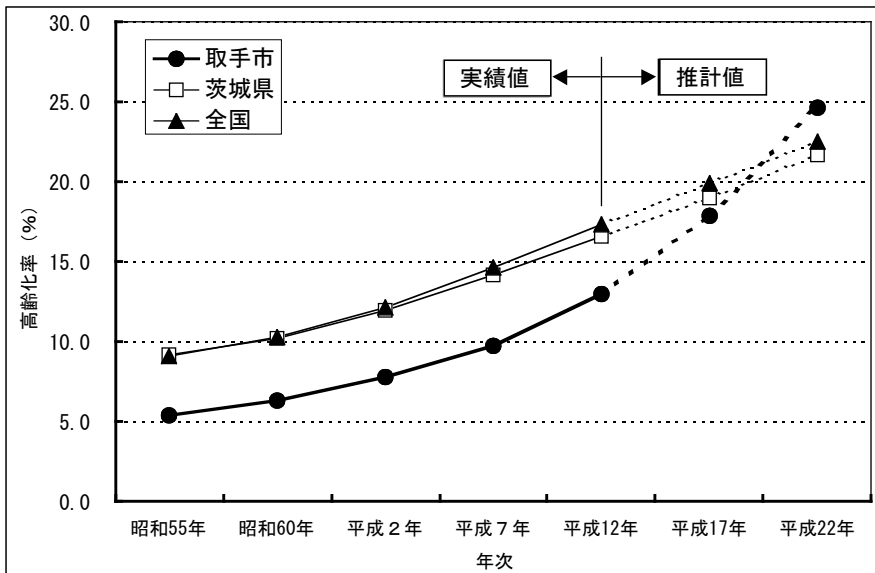
単位：人

	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成15年
取手市人口	71,247	78,608	81,665	84,477	82,527	81,295
老年人口（※）	3,859	4,957	6,336	8,233	10,728	12,247

資料：昭和55年～平成12年：国勢調査報告、平成15年：住民基本台帳

※65歳以上の高齢者の人口

■高齢化率



※実績値は国勢調査。

推計値は市町村の将来人口 財団法人日本統計協会（平成14年3月）。

(2) 身体障害者の状況

市の身体障害者は、平成13年3月31日現在1,641人で、総人口に占める割合は約2.0%である。

■身体障害者の状況

単位：身体障害者数（人）、単位（%）

	視覚	聴覚 平衡機能	音声・言語 そしゃく	肢体 不自由	内部	合計
身体障害者数	117	109	21	975	419	1,641
18歳未満	1	8	0	32	1	42
18歳以上	116	101	21	943	418	1,599
身体障害者の割合	—	—	—	—	—	2.0

（平成13年3月31日現在）